

学校だより



平成 27 年 2 月 27 日(金)

NO. 11

尾崎市立明城小学校

尾崎市南城内 10 番地の 1 TEL06-6481-2432



1年を振り返り新たな学年へ向けて

校長 小 原 誠

厳しい寒さや大雪の冬もそろそろ終わりを告げようとしています。校庭の木々には堅くて小さいですが、新しい芽が育っています。春はもうすぐです。

はやいものでもう 3 月、6 年生は卒業を迎えようとしています。1 年間の学校生活や様々な行事を思い浮かべますと、各学年それぞれのドラマが目に見えます。6 年生は楽しい修学旅行にはじまり、明城なかよしラリーで先頭に立って、歩いている凛々しい姿が印象的でした。5 年生は 1 学期の最後にひかえた自然学校に向けて一丸となって協力している姿が印象的でした。4 年生は初めてのクラブ活動などのびのび楽しく活動している姿が印象的でした。3 年生はそろばん、環境学習などいろんな学習に挑戦し、頑張っている姿が印象的でした。2 年生は体育大会や音楽会といった大きな行事に自信を持って取り組んでいる姿が印象的でした。そして 1 年生、最初は不安な様子で登校している姿が、いつのまにか学校生活に自信を持ち、元気に挨拶をしてくれたり、話しかけてくれたりと変わっていく姿が印象的でした。どの学年の子供もととても成長したと思います。

さて、3 月になると、どうしても大きな災害のことが頭をよぎります。阪神淡路大震災からはや 20 年、そして、3 月 11 日に起こった東日本大震災から 4 年が経とうとしています。1 月 16 日には地震津波に対する大がかりな地域防災訓練が明城小学校で行われたばかりです。中央地区のメイン会場として、たくさんの関係者の参加のもと行われました。その時にも指導しましたが、学校ではことあるごとに「自分の命は、自分が守る」という合い言葉のもと、災害に対しての心構えを指導しています。

この「自分の命は、自分が守る」というのは、「釜石の奇跡」と呼ばれる東日本大震災での教訓から出た言葉です。未曾有の大災害があったにも関わらず学校関係者に一人の犠牲者も出なかったという事例です。その教訓は、常に自分で考えて自分の命を守るために一番良い方法を選択するという教えです。ある家庭では、大人が避難しなくても大丈夫だと言っているところに小学生と中学生の子供が学校で学んだことを大人に説き、その後避難をして助かったという例もあったそうです。

災害は地震や津波だけではありません。いつも自分の命を守るために最良の方法を常にとり続ける姿勢が大事だと思います。

新しい学年に向けて「自分の命は、自分が守る」。いつも頭のすみにおいて行動してもらいたいと願って、これからも言い続けていきたいと思っています。



3月の行事予定

3日	火	6年生を送る会（1校時）
4日	水	委員会活動（6校時）
5日	木	校外児童会（5校時）
6日	金	お別れ遠足〈6年〉
10日	火	児童集会 【交通安全感謝の会・児童会役員交代式】
12日	木	代表委員会（6校時）
18日	水	給食終了 卒業式リハーサル
19日	木	卒業式準備
20日	金	第11回卒業証書授与式
25日	水	修了式 大掃除 12:00下校
26日	木	春季休業開始（4月6日まで）

<4月の主な予定>

3日（金）新6年生登校日
7日（火）着任式 始業式
8日（水）入学式
9日（木）離任式・給食開始



○6年生を送る会

3日（火）体育館
8:30～9:30



児童会を中心に、お世話になった 6 年生に感謝の気持ちをこめて送る会をします。1 年生から 6 年生までがそろって集会をもつのも残りわずかとなりました。6 年生は、最高学年としての締めくくりの気持ちをもって臨みます。

○交通安全感謝の会

10日（火）運動場
8:30～8:45

登下校で子ども達の安全を見守ってくださっている見守り隊や地域の方、警察の方をお招きし、全校生から感謝の気持ちをお伝えします。

○第11回卒業証書授与式

20日（金）体育館
10:00～11:30
（受付開始 9:30～）

6 年生 107 名が、希望に胸をふくらませて、明城小学校を巣立っていきます。最高学年としてリーダーシップを発揮し、児童会活動をはじめ、学校行事の準備などいろいろな場面で活躍した 1 年間でした。中学校でも学習やクラブ活動に励んでほしいものです。

尚、当日は 5 年生が在校生代表として参加します。1～4 年生は休業日になります。